

しまだ 議会だより

No.32

11月定例会

2012(平成24)年2月1日発行

発行 島田市議会

〒427-8501 静岡県島田市中央町1番の1

☎ (0547) 36-7204

FAX (0547) 37-2212



目次

P 16	P 14	P 13	P 12	P 12	P 9	P 8	P 2
意見書ほか	議会報告会の開催報告	定例会の概要&議決結果	採決結果一覧	討論	常任委員会の報告	議案質疑	一般質問

島田市・リッチモンド市
姉妹都市提携50周年記念スピーチ

一般質問 12人の議員が市政を問う

質問は、一定時間内に一件ずつ行う「一問一答」方式と複数の質問を一括して行う「包括」方式（質問回数は3回まで）があり、質問する議員が選択します。

P2 星野 哲也 議員

●教育委員会は現場を見たか？

P3 藤本 善男 議員

●今後のこども医療費助成は？
●進出企業への補助金は大丈夫？

P4 原木 忍 議員

●メタボ健診にどう取り組んでいるか

P5 佐野 義晴 議員

●街中への病院移転、市民は望むか？

P6 大石 節雄 議員

●市民は災害時の情報を待っている
●幼児教育の窓口一本化は

P7 紅林 貢 議員

●どうなる初倉地区
●全国茶サミットの準備状況を聞く

P3 清水 唯史 議員

●光ファイバ整備事業で地域活性化を

P4 平松 吉祝 議員

●安心・安全な道路整備を
●「がれき処理」を支援しよう

P5 八木 伸雄 議員

●教師を救え

P6 桜井 洋子 議員

●給食食材の放射線量を測定すべき
●基金を使い介護保険料の引き下げを

P7 村田 千鶴子 議員

●島田市子育て支援条例の制定を
●大井川を軸とした今後の観光施策は

P8 松本 敏 議員

●がれき受け入れは徹底した情報公開で
●要援護者台帳の整備と支援者の配置



教育委員会がある金谷庁舎

教育委員会は現場を見たか？



ほしの てつや
星野哲也 議員
(一問一答)

問 不祥事は県へ報告すると思うが、県教育委員会からどのような指導があるか伺う。
答 近年は大変厳しい指導があり、教育委員会や管理者で

問 今年になって、県下の教育現場では教職員の不祥事が12件起き、教職員の使命感・倫理観が欠如している感がある。そこで、市内の小・中学校でも教職員の不祥事が起きたか伺う。
答 市内の教職員の不祥事は、過去5年間で4件起きている。一つは生徒への体罰（部活動中に生徒が顧問に足をけられて転倒し、首のねんざにより1週間の治療を要した）、そのほかの3件はUSBメモリーの紛失による個人情報流出である。この内2件は、回収された。

問 しまだ大井川マラソン・SLフェスタ・島田産業まつり等のテントブースでは酒類販売をしていたが、税務署の許可なしで販売したテントがあると聞く。チェックはできているのか伺う。
答 酒類販売の無免許販売は許されない。今後は厳しくチェックする。

ある校長は、不祥事防止に對しどのように指導したかを問われる。教職員一人一人を指導しているかを細かく聞かれ、再発防止を徹底するように指導された。また、指導内容について県に報告するよう指示された。
問 未成年者に対する喫煙・飲酒防止キャンペーンはどのように行っているか伺う。
答 青少年育成支援センターが行うあいさつ運動に合せて、たばこ販売協同組合と共にJR金谷・島田・六合駅で啓発キャンペーンを行った。また、島田小売酒販組合からは、各高校へ飲酒防止のリーフレット等を配布した。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

光ファイバ整備事業で

地域活性化を



しみずただし
清水唯史議員
(二問一答)

問 金谷地区における整備事業の理由は。

答 JRR東海道本線沿線で超高速インターネットが利用できる地区は金谷地区だけであり、住民生活や企業活動等に著しい格差が生じているためである。

問 整備形態を伺う。

答 大手通信事業者が整備を実施し、その初期整備費の一部を補助する。

問 整備費総額と補助額の割合は。

答 総額3億3千万円であり、その6分の1を市が補助する計画である。

問 整備されることにより可能になることは何か。

答 超高速通信速度のインターネット接続が可能になり、NHKの提供するハイビジョンテレビ番組のオンデマンドサービスや全国一律料金の光電話の利用、大容量データの送受信が可能となる。

問 今回の整備による世帯のカバー率はどれくらいになるか。

答 現在の73・6%から91・4%となる。(全国平均は90・4%)

問 整備スケジュールは。

答 平成24年7月ごろまでに通信事業者を決定し、平成25年2月までに整備を完了、平成25年3月中にサービスを開始したい。

問 整備のメリットは。

答 空港あるいは



光インターネットを利用してテレビ番組も視聴可能に

新東名の鳥田金谷インターなどの交通の利便性により企業立地が期待される。そのためにも光ファイバ網整備は重要である。
問 平成26年以降の整備地域の拡大予定は。
答 通信事業者としては、大長地区、伊久身地区、北五和地区および川根地区については採算が見込めず、現時点では計画はない。

今後の子ども医療費助成は?

ふじもとよしお
藤本善男議員
(一問一答)



問 鳥田市子ども医療費助成制度における、市独自の補助事業は何か。

答 県では、中学生までの入院費用や未就学児の通院費用の一部を助成しているが、鳥田市では小中学生の通院についても1回500円の自己負担を超えた分について助成をしている。

問 県の医療費助成が拡充する動きはあるか。

答 県では10月から小中学生の通院について助成を検討している。

問 他の市町では医療機関で自己負担額のみを支払う「現物給付方式」が増えているが、市で実施する予定はあるか。

答 現物給付方式とした場合、年間8千万円の助成金の増加が見込まれる。医療機関への事務手数料も1千万円程度増えるため、従来どおり市への申請をお願いしたい。



市への申請により、子どもの医療費助成が受けられます。

進出企業への補助金は大丈夫?

問 谷口工業用地へ進出する、食品スーパー大手パロアの物流センターの事業規模は。

答 立地経費は50億円、延べ床面積2万5千平方メートルを整備し、雇用人数は400人を予定している。

問 雇用者の形態は、地元雇用については、

問 進出企業に対する市の補助金はいくらか。

答 補助金の上限は2億円である。

問 進出企業に対する市の補助金はいくらか。

答 補助金の上限は2億円である。

問 全国では企業撤退に伴う補助金返還のトラブルが発生している。当市の補助金は大丈夫か。

答 補助金で取得した財産は、目的に反して利用できないと定めてあるが、補助金の返還については明確な定めがない。今後、県とも連携して検討していきたい。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

安心・安全な道路整備を



ひらまつよしのり
平松吉祝 議員
(一問一答)



御仮屋交差点付近の歩道

道路は人を運び、物を運び、そして文化を運んでいる。その整備状況を見れば、地域経済の発展のほど、私たちの生活においては重要なものである。また、道路整備が進まなければ、歩行者な

どの交通弱者の危険も増すばかりとなる。

問 市道谷口道線の拡幅と歩道整備の見直しは。

答 両側に家屋が連なっており大変難しいが、可能な個所に歩道設置を検討していきたい。

問 本通七丁目交差点から御仮屋交差点までの整備はどうか。

答 全体的な改良の計画はない。

問 道路の経年劣化が進み住民は困っている。地元要望への対応は。

答 要望のあった個所については、現在工法の検討を行っている。

「がれき処理」を支援しよう

問 東日本大震災の被災地ががれき処理に大変苦慮している。東京都はいち早く岩手県宮古市のがれき受け入れを行い、震災の痛みを共有する試金石となった。島田市の考えは。

答 県から協力依頼があった。正式要請を受けて、国・県が、がれきの受け入れから最終処分までの安全性を保証し、住民の不安を払しょくした後、震災後の早期復興を図るため、受け入れを検討していく。

問 焼却施設の処理能力はどうか。

答 田代環境プラザは1日最大148トン进行处理できるが、現在の1日平均処理量は100トンなので、余力分で処理は可能である。

問 灰の放射線量の測定方法はどうか。

答 民間検査機関に放射性物質等の鑑定を依頼する。

メタボ健診に どう取り組んでいるか



はらきしのぶ
原木 忍 議員
(一問一答)

問 受診率が高い袋井市では、国保事業で特定健診の事務を行い、人的配置が厚くなっている。国保事業と特定健診の一体化を考えるべきではないか。

答 市民の健康を守り、医療費を抑制していく

目的のためには、保健師の増員体制も考えなくてはいけないと思う。

問 健診の自己負担料を40歳などの節目健診年齢で無料にできないか。

答 きっかけづくりとしては、初年度の40歳の無料化を検討したい。

問 特定健診時に血清クレアチニンの検査を追加できないか。

答 糖尿病性腎症が非常に増えている。糖尿病とともに腎症の早期発見につながるために、血清ク



健康づくりの拠点、保健センター

レアチニンの検査は必要であると思う。来年度は検査項目を追加していきたい。

要望 市総合計画では、「疾病予防につながる健康診査などの向上に努め、市民の健康を守ります」としている。特定健診と国保事務との連携を図って、疾病予防のための特定健診・保健指導に力を入れてほしい。特に予算と専属の担当者の配置の検討をお願いしたい。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

教師を救え



やぎのぶお
八木伸雄 議員
(二問一答)

本年度に入り、県内の教員による不祥事が頻発している。知事は、教育委員会の構造に問題があるとの発言をした。しかし、県教職員組合からは、すでに昨年、悲鳴ともい

える学校現場の実態の改善を求める要望書が提出されている。それをなおざりにしてきた県にこそ責任があると考え質問した。

問 35人学級になり、小・中



授業中の職員室は無人になる

中学校を合わせ10クラス増えた。教師の増員は何人か。
答 1人だけである。職員室に1人もいないときもある。
問 10年間で教師の労働時間が約1時間増、精神的な病気の休職者は3倍になっているが。

答 忙しすぎ

る現状はあるが、教師に目標を持たせ、同僚や教頭・校長に評価してもらい、やる気を高めている。
問 病院事務部長に尋ねる。教師以上に激務の医師で精神的な病気で休んでいる医師は何人か。
答 95人中0人である。
問 これは、モチベーションの違いではないのか。
答 医師は、仕事に誇りを持ち、患者や市民から感謝されている。一方情熱をもって指導しても、家庭でのしつけが不足している子供に対し、少しでも厳しい指導をすれば体罰と非難される。教師が目指している理想とギャップがありすぎ、忙しさとストレスに追い詰められているのではないか。父兄や地域の理解、市の単独事業での支援員が必要だ。

答 でき得れば1人でも多く配置していきたい。※東北のがれきの受け入れについては、安全を確認することを条件に市の受け入れの方針を評価した。

街中への病院移転、市民は望むか？

さのよしはる
佐野義晴 議員
(一問一答)



問 これまで、当局から病院の移転理由として、「街を活性化させる・現在の敷地は地盤が弱い・ヘリポート建設に反対があった」等の説明があった。それに対し、市民から次の意見や疑問点を聞く。

①移転により街が活性化するとするが、その裏付けはあるか。②駐車場は確保できるか、病院から離れた場所は嫌だ。病人はなおさらだ。③金谷・川根地区の人は、混雑した市内の駐車場を探すな

らいつそのことバイパスを使って藤枝の市立病院へ行った方が便利ではないか。④高層ビルになったら日が当たらない。⑤ヘリコプターやサイレンの音が心配だ。⑥ジャスコの跡地だけで敷地は足りるか。今の場所に比べ付帯工事にお金が掛からないか、それにより将来の財政負担が心配になる。⑦病院は病を治す所なので、静かで周りに緑がある方がよいと思う。⑧計画に対し、

医師など専門家の意見はどうか。⑨近ごろ、病院の経営状態が良くなっている。移転によりマイナスの影響が出ないか等々。以上を基に病院の移転・大学誘致の進捗状況と現在の敷地内に建

設した場合とジャスコの跡地に移転した場合それぞれのメリット・デメリットを伺う。
答 お尋ねの案件は基本計画を策定する中で精査していくので、今のところ正確な答弁は難しい。ただ、大学誘致について、9月21日、大学側に要望書を提出した。また、病院と大学はある面で一体と考へ、素案ができた段階で市民に公表して意見の集約を図る。



病院(敷地面積46000㎡)の航空写真(参考:ジャスコ跡地は5000㎡)

給食食材の放射線量を測定すべき



桜井洋子議員
(二問一答)

問 福島第一原発の事故は多量の放射性物質をまき散らし、その汚染は深刻だ。食材を通しての内部被ばくは、子どもたちにとって特に避けなければならぬことだ。他市で始めたように、学校給

答 静岡県が放射性物質検査、管理を徹底しているため、県内に流通している食材については、安全であると認識している。市として、放射線量の測定は考えていない。



子どもたちに安全で豊かな学校給食を

問 国の暫定基準値500ベクレルは高すぎる。チエルノブイリの事故後、ウクライナでは、野菜は40ベクレルの基準値だ。これに倣って松本市は、40ベクレルを超える食材は使わない

答 予算に比べて、介護給付費の伸びが非常に少なかったこともあり、取り崩すことはしていない。
問 来年4月からの介護保険料は、たまっている基金約9億円を取り崩して引き下げるべきだ。
答 できるだけ基金をつぎ込んで、介護保険料の上昇を抑えたい。

としているがどう考えるか。使う食材の産地を市民に公表していくべきではないか。
答 11月30日、文部科学省は40ベクレルの基準を出したところだ。食材の産地の公表については検討していく。

基金を使い 介護保険料の引き下げを
問 これまで65歳以上の介護保険料は、3年ごとの見直しのたびに引き上げられてきた。しかし、見込みが過大で、給付費として使わなかった分は、基金としてためられてきた。これまで、基金の取り崩しはあったのか。
答 予算に比べて、介護給付費の伸びが非常に少なかったこともあり、取り崩すことはしていない。

市民は災害時の情報を待っている



大石節雄 議員
(一問一答)



台風12号の際に排水作業を行う消防団

問 消防団から水防室へ情報を入れることなど連携強化はできないか。
答 水防と消防の具体的な活動の情報等のやりとりが、円滑にいくような体制を検討していきたい。

問 台風15号による停電・災害
答 教育委員会では、保育園・幼稚園・小学校が連携する研修会等の打ち合わせを行っている。
問 保育園・幼稚園の民営化が進む中で、行政として幼児教育に責任を持つという意味でも、就学前の児童に対する行政窓口の一本化が必要と思うがどうか。
答 大変重要な問題である。一つの課題として受け止めていきたい。

問 台風12号・15号の水防体制は適切であったか。
答 台風12号については、8月31日から初期水防体制をとり、9月4日には体制を強化して対応した。15号では、9月19日の深夜から初期水防体制をとり、9月21日には50人体制で対応し、適切であった。
問 浸水被害にあった大和田市営住宅の排水作業の際に、消防団との連携はどうであったか。
答 消防団から市民安全課に連絡があった。その後、後情報を分析し、水防対策室に報告した。

について、中電からの情報や市民への広報はどうだったか。
答 停電の関係は、同報無線で5回流している。
問 中電との連絡が取れなかった。市民は詳細な情報を待っている。初期水防体制であっても情報を取り、広報すべきではないか。
答 そのとおりである。
幼児教育の窓口一本化は
問 幼児教育に対して、教育委員会と児童課はどのような連携をとっているか。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

島田市子育て支援条例の制定を



むらたちづこ
村田千鶴子 議員
(一問一答)

問 子育て応援都市を基本理念に宣言している島田市だからこそ、子育てに対してどういう姿勢であるのかを条例化して内外に子育てに優しい町をアピールすべきと思う。若い世帯の定住増加にもつながると考えるが。

答 子育て施策は要望等が多いため、ケース・バイ・ケースでやる方がよいので制定の考えはない。

問 今年の3月に終了した子育て支援目玉施策の「さわやか子育て支援金支給事業」の復活を。

答 今しばらくは国の動向を見るので、復活の考えはない。

大井川を軸とした今後の観光施策は

問 大井川を軸とした着地型観光の進め方は。

答 静岡空港やSLを利用した2泊3日旅行の観光資源が必要。その拠点の一つとして川根温泉の隣に滞在型ホテルをつくり、大井川・奥大井の観光を静岡市と連携して進めていく。

問 川根温泉宿泊施設にペットと泊まれるように環境整備を。

答 ホテル内は無理だが、コテージにあるパターゴルフ場につくり、そこで管理して宿泊でき



ドッグランの建設を検討しているパターゴルフ場

るように、また余剰のお湯を犬にも利用できる方向で協議中である。

問 川根本町とも連携する中で回遊させる移動手段の考えは。

答 大井川鐵道の主要な駅にレンタサイクルの設置を考えている。
※温泉を活用したビジネスとしてペットの温泉療法、魅力ある観光資源の創出として海産魚種（フグ等）の養殖を提案。

(注) 着地型観光とは、当地ならではの地域資源の活用を地元から旅行会社等に提案して行う観光のこと。

どうなる初倉地区



くればやし
紅林 貢 議員
(一問一答)

問 はばたき橋の取り付け道路の見通しを伺う。

答 期限内に未買収地の明け渡しが行われれば、直ちに工事に着手する。明け渡しが行われない場合は、代執行の手続きに1年程度の日数を要する。

問 初倉地区の道路整備計画を伺う。

答 色尾大柳線と谷口中河線を優先的に整備していく。色尾大柳線は、色尾交差点から谷口中河線までの区間について28年度の完成を目指す。谷口

中河線は、主要地方道島田吉田線の交差点から井口大柳線までの区間について27年度の完成を目指す。

問 新たな工業用地の整備を考えているか。

答 初倉地区を含めて、市内の新たな工業用地整備の具体的計画はない。

※このほかに土地利用、優良農地の保全等を質問した。



早期の開通が望まれるはばたき橋

全国茶サミットの準備状況を聞く

問 平成24年2月3日、4日のイベント内容は決定したのか。

答 市町村長会議・記念大会・交流会・視察研修イベントを行う。記念大会では五和幼稚園の園児による茶娘踊り、記念講演を開催する。消費拡大イベントでは、例えば、お茶もてなしテーブル、お茶講座、お茶の香りを使用

したマッサージ、アロマセラピーの講座、お茶を使った料理やお菓子の紹介などを考えている。

問 今議会に補正額700万円を計上した訳は。

答 東京都内での茶サミットの事前PRと島田市の三産地のお茶のPR、サミット情報を広く発信していくためのホームページの開設、大会での演出効果を高めるための映像制作の費用である。PR用に作成するパネル、DVD等は今後のお茶関連イベントで活用する。

がれき受け入れは

徹底した情報公開で



まつもと
松本
さとし
敏議員
(一問一答)

問 市長は大植町、山田町のがれきを受け入れる姿勢を示している。受け入れるためには市民、議会の合意が必要だ。その対応はどうか。

答 私は大きい気持ちで受け入れたい。ただ、市民感情もあるので、これから町内会・町内会長・自治会長の皆さんに状況

を説明したい。

問 情報公開が必要だがれきの放射能測定値や焼却灰の測定値を市民に公表すべきだ。

答 焼却灰は1釜当たり8千以下とのガイドラインがあり、市が測定し公表する。がれきの放射能濃度は、国のガイドラインより低い1釜当たり



(上) 大植町のがれき (角材の選別)
(下) 伊太の田代環境プラザ

50ベクレル前後で安全と聞いている。

問 受け入れ時に、安心のため市が測定し、公表すべきだ。

答 国・県で測定し、安全を保証してくれる。

要援護者台帳の整備と支援者の配置

問 要援護者台帳の整備はどうか。

答 台帳は本年10月現在で、対象者約1万1千人に対し登録者6千800人で、登録率62%だ。

問 要援護者の近所の方に支援者登録してもらう必要がある。その手法はどうか。

答 民生委員・児童委員の協力を得て、自主防災組織で支援者を決めてもらうつもりだ。

問 要援護者は、歩行困難など体が自由な方だ。学校の体育館などの避難所対応できるか。

答 学校体育館などの避難所は「福祉避難所」の機能がない。従って特別養護老人ホーム等の協力を受けたい。

議案に対するQ&A

市長から提出された議案に対し、7人の議員が27項目について質疑しました。以下、主なものを掲載します。

〔議案第74号〕

平成23年度一般会計補正予算(第6号)

☆消防団員の公務災害の共済掛け金を増額

問 東日本大震災で消防団員が多数死亡・負傷したことにより補償経費が増加した。これにより掛け金の増額が行われるが、補償対象人数はどうか。

答 大震災により補償の対象となる消防団員は215人だ。

問 島田市で公務災害共済の対象となる人数は。

答 消防団員の定員である955人すべて対象となる。

やめたのはなぜか?

問 大井川鐵道が設置を断ってきた理由は何か。

答 「トイレ設置予定地は当社の事業用地として活用することから島田市の要望には応えられない」とのことだった。用地を何に活用

するかはわからない。

問 市が設置を計画していたトイレは、既設の足湯の面積程度であり、同社の事業を妨げるとはとも考えられないがどうか。

答 同社と島田市は協議を続けたものの「私どもの事業だから」と最後まで理由を聞けなかった。

☆家山駅前の観光公衆トイレの設置を取り



観光公衆トイレの設置を予定していた家山駅前

☆中央公園

ミニ鉄道に2台目の車両を購入

問 2台目の車両購入で、維持管理費はどの程度増額するか。

答 運転手1

総務消防常任委員会

付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

☆H23 一般会計補正予算⑥

○総務管理費（職員給与費）

問 人事異動に伴う人件費の調整によりマイナスの補正額が出ている中、一般職分が5531万9千円増額している理由は、

答 将来的には定数の是正も検討していかねばならないと思っていますが、まずは団員の確保に努めたい。災害補償費は、消防団以外の方が消防作業をして被災した場合にも給付される。当市の場合、70人分の13万3千円を多く払っているが、単純に無駄とはいえない。

市町の現状は。また、なぜ国は改正したのか。答 近隣市町すべて地方税法の改正を受け、今議会へ改正案を提出している。近年、当市では過料を適用した例はないが、景気が低迷し滞納者も多いい中で、抑止力も含めて国で強化した背景がある。

問 引き継ぎ保育の実施期間と引き継ぐ保育士の配置はどうか。答 引き継ぎ保育は、0～1歳児では3カ月間、2～4歳児では2カ月間、5歳児は1カ月間を予定している。

問 正規職員9人を雇用する。配置は、ばらの丘公園に9人、売店に5人、レストランに5人の計画だ。継続雇用については、希望者と賃金等の話をするのとこのだ。

○消防災害補償費

東日本大震災に係る補償経費の増加により、消防団員の公務災害補償等責任共済の掛け金が増額されました。

○島田市税条例等の一部を改正する条例

問 条例は各市町の独自性を持つてつくものだが、今回の改正は、上位法に準じて行う。周辺

問 指定管理料は1年当たり1千万円で、5年契約だ。同社は、ばら園の維持管理に重点を置いて取り組む計画だ。除草は同社の作業員が行うことで経費の節減を図るとのことだ。

問 指定管理料は1年当たり1千万円で、5年契約だ。同社は、ばら園の維持管理に重点を置いて取り組む計画だ。除草は同社の作業員が行うことで経費の節減を図るとのことだ。

人分の賃金、追加車両の定期点検料の合計で80万円の増額となる。

問 職員配置はどのよう変わるか。

答 現在は4人体制だが、車両追加後は運転手1人の増加で5人体制となる。

☆金谷小学校の敷地内に開設する放課後児童クラブを充実したものに

問 受け入れ児童の定員と指導員の人数は、それぞれ何人か。また、設置形態は公設公営か。

答 定員は60人だ。指導員の人数は、他のクラブを参考にした。設置形態は公設公営だ。

問 指導員は現在6人だが、開設の際にこの人数を維持するのか。オープン時期はいつか。

答 指導員の人数は基準に照らせば5人に減るが、低学年の児童も利用するので、増員の

必要性を検討したい。オープンは平成24年1月の予定だ。

☆金谷中央保育園の民営化計画について

問 移管先の保育園の法人はどこか。また、いつから移管する計画か。

答 移管先は社会福祉法人山の家福祉会で、現在、神谷城保育園を運営している法人だ。移管は、平成24年4月1日を予定している。

問 引き継ぎ保育の実施期間と引き継ぐ保育士の配置はどうか。

答 引き継ぎ保育は、0～1歳児では3カ月間、2～4歳児では2カ月間、5歳児は1カ月間を予定している。

【議案第86号】

ばらの丘公園の指定管理者

☆ばらの丘公園の指定管理者を(有)ローズシヨップから(株)東海フォレストに変えたが…

問 (株)東海フォレストの年間の指定管理料はいくらか。また、同社は、ばらの丘公園の良さを最大限に引き出すことができる会社か。

答 指定管理料は1年当たり1千万円で、5年契約だ。同社は、ばら園の維持管理に重点を置いて取り組む計画だ。除草は同社の作業員が行うことで経費の節減を図るとのことだ。

問 (株)東海フォレストの職員配置計画では、どのような提案がなされたか。今まで(有)ローズシヨップに勤めていた従業員を継続雇用するか。

答 正規職員10人、非正規職員9人を雇用する。配置は、ばらの丘公園に9人、売店に5人、レストランに5人の計画だ。継続雇用については、希望者と賃金等の話をするのとこのだ。

問 今回の共済掛け金の追加分は、特別交付税で措置されるが、掛け金は定数によって支払われる。



住民の安心・安全のため活動している消防団